



学校だより 2月

横浜市立新井小学校
No. 530
令和5年1月31日
TEL 383-3455
FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

春を迎えるために

校長 鈴木 由香里

2023年の大寒は1月20日から2月3日となります。今年は10年に1度といわれる大寒波が押し寄せ、とても寒い日が続いています。まさに「大寒」の字のごとくです。そんな中、子どもたちは寒さに負けず元気に過ごしています。半袖、半ズボンで登校してくる子どもも見受けられます。毎朝、登校の見守りをしてくださっているパトロール隊の方からも、「子どもたちはすごいね。元気があるね。」とされています。まだまだ学校ではコロナとインフルエンザの感染が心配されますが、今のところは学級閉鎖をすることなく過ごすことができています。

1月、学校ではいろいろな出来事がありました。全学年が取り組んだ書き初め、6年生の東京見学、異学年交流として「なかよし班遊び」、食の大切さを知り、作ってくださる方への感謝の気持ちを表す「給食週間」にも取り組みました。卒業まであと2か月を切った6年生と出かけた東京見学では、最上級生らしく、見学の目的を理解して、周囲の迷惑にならないよう行動し学ぶ子どもたちの姿が見られました。引き続き、他学年の手本となるような姿を多くの場面で見せてくれることを期待しています。

日本には、昔から寒の時期に作られる寒仕込みの食べ物があります。とても冷たい「寒の水」は清らかで霊力もあると考えられていました。寒さのために雑菌が繁殖しにくく、長期間腐らないとされ、酒や醤油、味噌づくりに珍重されてきました。気温、水温共に低いことから、発酵がゆっくり進み、味に深みが出るのだそうです。子どもたちは、学年のまとめの時期に入ってきました。学習面でも生活面でも、次の学年を意識して過ごしていきます。これまでの学習や体験で学んだことを確実に身につけて、次への自信を深めていく時期です。保護者や地域の皆様には、温かい目で見守っていただければと思います。

2月9日には授業参観と4年生の「10歳を祝う会」があります。28日には「卒業を祝う会」、全学年懇談会と予定されています。4年生、6年生は子どもたちと教職員が力を合わせ、より良い会にしようと計画し準備を進めています。一人ひとりが自分の成長を感じ、共に喜び、そして自分を支えてくれた方々に感謝の気持ちを表せる会であってほしいと思います。授業参観は今年最後の参観となります。子どもたちがこの1年でどれだけ力をつけたのか、ぜひご覧になってください。

私たち教職員は、学校評価やアンケートの結果を受けて、来年度に向けて改善点について検討を行っていきます。子どもたちにとってよりよい学校を創るために、話し合いを重ねていきます。春を迎える準備を子どもも大人もしっかりとやっていきたいと思っています。